



出演者 プロフィール



ゲスト

横浜市長

林 文子

1946年東京都生まれ。東京都立青山高等学校卒業。
東洋レーヨン(株) (現東レ)、松下電器産業(株) (現パナソニック) 等勤務の後、1977年ホンダの販売店に入社。
1987年BMW (株)東京事業部 (現BMW 東京) 入社。
その後、ファーレン東京(株) (現フォルクスワーゲンジャパン販売株式会社) 代表取締役社長、
BMW東京(株)代表取締役社長、(株)ダイエー 代表取締役会長 兼 CEO、東京日産自動車販売(株) 代表取締役社長等を歴任。
2004年ウォールストリートジャーナル紙「注目すべき世界の女性経営者50人」、2005年米フォーブス誌「世界で最も影響力のある女性100人」、2006年日経ウーマン誌「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2006」キャリアアクリエイト部門1位、ハーバードビジネススクール女性経営者賞、
2008年米フォーチュン誌「世界ビジネス界で最強の女性50人」等に選ばれる。
2009年8月、横浜市長に就任、2013年8月より2期目。
また、内閣府・男女共同参画会議議員、総務省・第30次地方制度調査会臨時委員等を歴任。
現在、文化庁・文化審議会文化政策部会委員、東京女学館大学客員教授を務める。
主な著書に「失礼ながら、その売り方ではモノは売れません」(亜紀書房) 等多数。



ゲスト

那覇市長

翁長 雄志

第31代 那覇市長
○家族：妻樹子と二男、二女。
○市政のキャッチフレーズ：
・1期目 「市役所は市民に対する最大のサービス産業」
・2期目 「協働によるまちづくり」
・3期目 「いい暮らしより 楽しい暮らしを」
○キャッチフレーズへの思い：
一期目、市政の改革は、まず市役所が市民から信頼されることが何よりも大切だと考え、民間企業に引けを取らないサービスの実現のため、ISO9001とISO14001をダブル認証するなど、職員の意識改革に努めました。
その信頼を前提に、成熟社会の中、21世紀を見通した地球・人類規模の課題を視野に入れ、支えあい助け合う「協働」により、物質的な意味合いだけの「いい暮らし」ではなく、心の豊かさを幸せと感じる「楽しい暮らし」を送れるまちづくりを目指しています。



パネリスト

かみごと社会福祉研究所 所長

神里 博武

1942年、南風原町に生まれる。
〈学歴〉明治学院大学社会学科卒業、国立公衆衛生院衛生教育専攻科修了、日本福祉大学大学院社会学科福祉学研究科修了。
〈主な職歴〉元沖縄キリスト教短期大学教授、元沖縄国際大学総合文化学部教授、かみごと社会福祉研究所所長、
沖縄県社会福祉協議会評議員、沖縄県社会福祉協議会総合企画委員会委員長、その他委員
〈著書〉『社会福祉援助技術論』(編著者)(ミネルヴァ書房)、『児童福祉ニーズの把握・充足の視点』(共著) 等多数。
『沖縄の保育問題』(山川なざれ文庫)、『沖縄の福祉教育』(沖縄県社会福祉協議会)、
『復帰40周年記念おきなわ・保育のあゆみ』(共著)、等多数。
(Think Globally Act Locally)
2010年、67歳で大学の社会福祉研究者から地域に根ざした現場研究者の途を選択。
かみごと社会福祉研究所を拠点に地域福祉、研究支援を開始。
71歳の現在も児童養護、虐待問題、社協支援、市町村地域福祉計画策定支援等に奔走する挑戦(チャレンジ)の毎日。



パネリスト

ライオンの子保育園 園長

那覇青年会議所 委員長

末広 尚希

宮古島生まれ 36歳。
ライオンの子保育園(浦添市前田在) 園長
おきなわ幼児教育研究会 会長
NPO 沖縄県保育コンシェルジュ 代表
那覇青年会議所 明るい未来夢委員会 委員長